

平成 21 年 10 月 26 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 I H I  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 釜 和 明  
コ ー ド 番 号 7 0 1 3  
問 合 せ 先 取 締 役 執 行 役 員  
財 務 部 長 寺 井 一 郎  
(TEL 03-6204-7067)

### 平成 22 年 3 月 期 第 2 四 半 期 累 計 期 間 お よ び 通 期 の 業 績 予 想 の 修 正 に 関 す る お 知 ら せ

平成 21 年 8 月 3 日に公表しました平成 22 年 3 月 期 第 2 四 半 期 累 計 期 間 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日) の 連 結 業 績 予 想, お よ び 平 成 21 年 5 月 8 日 に 公 表 し ま し た 平 成 22 年 3 月 期 通 期 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日) の 個 別 業 績 予 想 に つ い て, 下 記 の と お り 修 正 い た し ま し た の で お 知 ら せ い た し ま す。

記

#### 1. 平成 22 年 3 月 期 第 2 四 半 期 累 計 期 間 連 結 業 績 予 想 数 値 の 修 正 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日)

(金額単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1 株 当 た り 四 半 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 21 年 8 月 3 日 発 表)	580,000	12,000	4,000	2,000	1.36 円
今 回 修 正 予 想 (B)	540,000	16,000	7,000	4,000	2.73 円
増 減 額 (B-A)	△40,000	4,000	3,000	2,000	—
増 減 率 (%)	△6.9	33.3	75.0	100.0	—
(ご参考) 前 期 第 2 四 半 期 実 績 (平成 21 年 3 月 期 第 2 四 半 期)	610,494	10,401	7,344	4,022	2.74 円

#### 2. 平成 22 年 3 月 期 通 期 個 別 業 績 予 想 数 値 の 修 正 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

(金額単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 21 年 5 月 8 日 発 表)	620,000	13,000	7,000	4,000	2.73 円
今 回 修 正 予 想 (B)	600,000	13,000	7,000	12,000	8.18 円
増 減 額 (B-A)	△20,000	—	—	8,000	—
増 減 率 (%)	△3.2	—	—	200.0	—
(ご参考) 前 期 実 績 (平成 21 年 3 月 期)	728,672	△1,879	△2,735	△12,410	△8.46 円

### 3. 業績予想修正の理由

第2四半期累計期間の連結業績予想につきましては、売上高は、一部案件の売上時期が第3四半期以降にずれ込むことなどにより減収となる見込みですが、損益面では、エネルギー・プラント事業の採算性の改善、諸経費削減の効果、費用発生時期の遅れなどにより、営業利益、経常利益、四半期純利益とも増益となる見通しです。

通期の連結業績予想につきましては、足許の民間設備投資需要の低迷、先行きの為替相場の動向、公共事業の予算執行遅れの懸念など、当社グループを取り巻く経営環境は依然として不透明な状況が継続していることから、現時点では前回公表どおりといたしました。なお、平成21年8月24日付「橋梁・水門およびその他鋼構造物事業の統合に関するお知らせ」で公表いたしました件につきまして、当該統合による通期の連結業績予想への影響は軽微の見込みです。

通期の個別業績予想につきましては、売上高は橋梁・水門事業の分社化に伴って減収の見込みですが、これに伴う損益面への影響は軽微であることから、営業利益・経常利益は前回公表どおりとなる見通しです。一方、当期純利益は、本日付けにて開示いたしました「当社と連結子会社の吸収合併について」に記載のとおり、土地の有効活用による不動産事業の推進を目的とした当社子会社（株式会社IHI造船化工機、東京湾土地株式会社）の当社への吸収合併により生じる抱合せ株式消滅差益（約80億円）を特別利益に計上する予定のため、増益となる見通しです。なお、これら個別業績予想の修正に伴う連結業績への影響はございません。

(注) 上記の業績予想数値につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上